



教育目標
 明るく思いやりのある子(きよく)
 進んで学ぶ子(かしこく)
 健康でねばり強い子(たくましく)

全国学校給食週間で、ふれあい給食実施

戦後、子ども達の栄養状態の悪化が心配されたことから、学校給食の必要性が叫ばれるようになり、アメリカの民間団体から贈られた物資で給食が再開することになりました。昭和21年12月24日に給食物資の贈呈式が行われたことから、この日を「学校給食感謝の日」とし、1ヶ月後の1月24日～30日が「全国学校給食週間」となりました。(宜野座村給食センター資料抜粋)

宜野座村給食センター主催の「全国学校給食週間」の取り組みで、「学校給食の意義、役割等について児童生徒や教職員、保護者、地域住民等の理解と関心を高め、学校給食のより一層の充実発展を図ること」を目的として、地域の方をご招待し、学級で給食を通してふれあい交流を行う「ふれあい給食」を実施しました。

松田小学校でも、12名の皆様をご招待して、各学級で「ふれあい給食」を行いました。参加された皆さんは、「子どもが元気ですね」「一緒に給食をいただけると楽しい時間を過ごせました」等の感想をお話していました。

とてもおいしくて安全な給食を提供していただいている宜野座村給食センターの皆さんに感謝しながら、子ども達も地域の方々とはふれあい楽しい時間を過ごすことができました。素敵な取り組み、ありがとうございました。



写真1・2 1年生とのふれあい給食



写真3 2年生とのふれあい給食



写真4 3年生とのふれあい給食

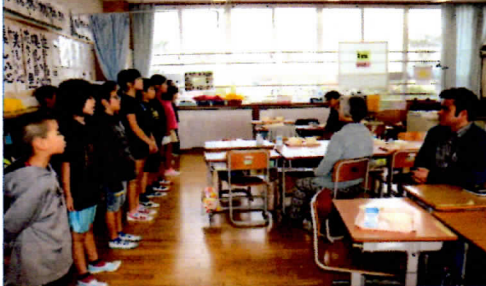


写真5 4年生とのふれあい給食



写真6 5年生とのふれあい給食



写真7 6年生とのふれあい給食

児童会長選挙と立会演説会

1月25日(金)に、児童会長に立候補した4名の皆さんの立会演説会が行われました。立候補者の島田慧志さん、加藤稜雪さん、當眞新菜さん、當眞さくらさんの4名が自分の公約を全児童にしっかりとアピールすることができました。

4名の立候補者とその推薦人4名が積極的にあいさつし、堂々と公約を掲げる姿は松田小学校のよき伝統を引き継いで行くに相応しく、とても頼もしく感じました。

立会演説会后、村役場から借用した本物の投票箱も活用し、4年生以上が選挙を行ないました。



写真8 立会演説会



写真9 選挙の様子



写真10 投票の様子